

給付奨学金継続願(編入学／認定専攻科・認定専攻科進学) 表面 【記入例】 (抜粋)

※記入の際、特にご注意いただきたい箇所を抜粋して説明しています。確認のうえ記入してください。

◆共通の注意事項

(共通)提出確認シート、(共通)様式7資料表、(共通)様式7資料裏及び本紙をよく読んでから記入を始めてください。
漏れなく、楷書で正しいに記入してください。読み取りづらい場合、誤った情報登録される可能性があります。
黒又は青のボールペンで記入してください。鉛筆、シャープペンシル、消えるボールペンは使用できません。

◆基本情報

●「本人カ氏名」、「本人漢字氏名」

左詰めで記入し、「姓」と「名」の間は1マス空けてください。1マスに1字記入してください。
カ氏名欄は、濁点(・)、半濁点(゜)、拗音・促音(ワ・ヤ・ユ・ヨ等)も1マス使用してください。
制限文字数を超える場合は、書けるところまでを記入してください(氏名が途切れていてもかまいません)。
ミドルネームは、名とつなげて記入してください。
カ氏名は、振込口座の口座名義人と同一のカ氏名を記入してください。

●「生年月日」

必ず西暦年で記入してください。
(例) 2002年5月1日の場合→ 20020501
※生年月日以外にも年月日の記入欄があります。上記の例を参考に記入してください。

●「支給を受けていた奨学生番号」

編入学前・進学前の学校で支給を受けていた給付奨学生番号を記入してください。
貸与奨学金番号は記入しないでください。

●「性別(任意)」、「国籍」

該当する数字に丸を付けてください。性別は任意のため未記入でも構いません。

●「本人現住所」

現在住んでいる住所を記入してください。自宅外通学の場合は、下宿先の住所を記入してください。

●「在留資格」

国籍が「日本以外」の場合のみ、該当する数字に丸を付けてください。

●「永住の意思」

在留資格が「定住者」「家族滞在」の場合のみ、該当する数字に丸を付けてください。
「0. なし」を選択した場合は、給付奨学金の継続ができません。

◆学校情報(編入学後・進学後の学校)

●「修業年限」

何年課程の学部・学科等が記入してください。あと何年通うという意味ではありません。
(例) 2年課程の場合は「20」、4年課程の場合は「40」(「0」は印字済み)。

●「学籍番号」

左詰めで記入してください。英字はすべて大文字で記入してください。

◆学校情報(編入学前・進学前の学校)

※編入学後・進学後の学校と同系列校の場合でも、必ず記入してください。

●「学校名」、「学部・学科名等」

編入学・進学する前の学校を記入してください。

●「入学年月」

編入学・進学する前の学校の入学年月を記入してください。
高専の場合は、4年次に進級した年月を記入してください。

【給付様式7表】

新給付 編入学/認定専攻科進学/適格専攻科進学 給付

給付奨学金継続願(編入学/認定専攻科進学/適格専攻科進学)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 様
下記のとおり編入学(又は認定専攻科・適格専攻科に進学)しましたので、引き続き給付奨学金の継続をお願いします。
なお、給付奨学金の継続を願い出るにあたり、私は、給付奨学金継続書提出時に同意した内容についても、引き続き承諾したうえで提出します。
●奨学生記入欄(漏れなくすべて記入又は選択してください。また、年月日の年は西暦で記入してください。)

◆基本情報

※表面も記入してください。

本人カ氏名 ※「姓」「名」の間は1マス空ける。濁点(・)等は1マス使用。	生年月日 西暦年 月 日	誓約日 西暦年 月 日
シヨカケ 知ウ	20040501	20020604
本人漢字氏名 ※「姓」「名」の間は1マス空ける。	支給を受けていた給付奨学生番号	性別(任意) 国籍
奨学 太郎	52408991234	男・女 日・外国
本人現住所 〒162-XXXXXX	本人通学先 番号 03 -XXXX-XXXX 通学番号 080 -XXXX-XXXX	在留資格 国籍(日本以外)の場合は、該当の数字に○ 定住者・特別定住者 1 日本人の配偶者等 2 永住者の配偶者等 3
在留資格 在留資格「日本人の配偶者等」2 在留資格「永住者の配偶者等」3 在留資格「特別定住者」4 在留資格「特別定住者」5 在留資格「特別定住者」6 在留資格「特別定住者」7 在留資格「特別定住者」8 在留資格「特別定住者」9 在留資格「特別定住者」10	永住の意思 在留資格「特別定住者」5 在留資格「特別定住者」6 在留資格「特別定住者」7 在留資格「特別定住者」8 在留資格「特別定住者」9 在留資格「特別定住者」10	定住者 0 家族滞在 1
在留資格 20281111	0	0

◆学校情報(編入学前・進学前の学校) ※本人姓内は、本人校田番号が記入してください。

学校番号 109990	学校名 日本学生支援大学	学種 短期大学	編入学年月 西暦年 月 日	編入学年次(学年)
区分 学部・学科コード	学部・学科名等 経済学部経済学科	学種 短期大学	202604	3年
給付期間 西暦年 月 西暦年 月	給付額 202604202803	学種 短期大学	卒業年月 西暦年 月 日	修業年限 2028034
学種 短期大学	学種 短期大学	学種 短期大学	卒業年月 西暦年 月 日	修業年限 2028034
認定専攻科 選考専攻科	私立理工系系学科	認定専攻科 選考専攻科	卒業年月 西暦年 月 日	修業年限 2028034
認定専攻科 選考専攻科	私立理工系系学科	認定専攻科 選考専攻科	卒業年月 西暦年 月 日	修業年限 2028034

◆学校情報(編入学前・進学前の学校) ※本人姓内は、本人校田番号が記入してください。

学校名 支援短期大学	学部・学科名等 商業科	入学年月 西暦年 月 日	卒業年月 西暦年 月 日
202404	202603	202404	202603

◆国費による支援

あなたは、現在、以下の支援を受けています(ハローワークや役所からあなた自身が受けている給付金があれば、該当するものが必ず確認してください)。
・教育訓練支援給付金・訓練延長給付金・技能習得手当及び習得手当
・職業訓練給付金・職業訓練給付金・職業訓練給付金
・職業訓練給付金・職業訓練給付金
※国費による支援を受けているにまつた場合、給付奨学金の支給額は0円となります。
※編入学をした次月に国費による支援を受ける場合も当該期間が必要です。

◆支給停止事由

次に例示する理由等により、編入学前・編入学からの支給の停止を希望しますか。
・海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要がある。
・他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要がある。

支給停止を希望する(該当の場合は記)	<input checked="" type="checkbox"/>
上の「支給停止を希望する」にチェックをつけた場合は、給付奨学金の支給停止を希望する理由を選択してください。また、「その他」の場合は()に理由を記入してください。	
該当の数字に○	1 2 3

◆資産額

あなたと生計維持者(原則父母)の資産の額をそれぞれ記入してください(1万円未満切り捨て)。
資産額が0円の場合や生計維持者が存在しない場合は、空欄とせず「0」を記入してください。

あなた	0万円	生計維持者	100万円	合計	150万円
-----	-----	-------	-------	----	-------

資産額が基準額(生計維持者の人数にかかわらず500万円未満、母子世帯の場合は、生計維持者の人数にかかわらず300万円未満)を超過している場合は継続できません。
継続希望年度(2026年度)一学期用申込期間中は、2026年度二学期用以降に新規申込(2026年度二学期用申込期間中の場合は、2027年度一学期用以降に新規申込)してください。

※記入例を必ずご覧のうえ記入してください。

使用済 (26.04) 郵送必須 ストラク入力不可

給付奨学金継続願(編入学/認定専攻科・認定専攻科進学) 裏面 【記入例】 (抜粋)

◆「自宅・自宅外通学」
 説明文をよく読んでうえで該当にチェックを入れてください。

◆「振込口座」
 ※「(共通)様式7資料裏」を参考にしてください。

●「金融機関名」
 ゆうちょ銀行以外の場合は、振込を希望するあなた本人の口座の金融機関名を記入してください。
 なお、「銀行」「信用金庫」「労働金庫」「信用組合」は記入不要です。いずれかにマルを付けてください。

●「店名」
 振込を希望するあなた本人の口座の金融機関の店名を記入してください。
 なお、「支店」「出張所」は記入不要です。「本店営業部」「代理店」などの場合はカッコに記入してください。

●「金融機関コード」、「店番号」
 通帳等で金融機関コード・店番号を確認のうえ記入してください。

●「口座番号」
 右つめで記入してください。

●「ゆうちょ銀行(記号・番号)」
 ゆうちょ銀行の場合は、記号・番号のみを右つめで記入してください。金融機関名、店名等の記入は不要です。

◆「生計維持者の扶養する「子ども」の人数及び本人扶養状況」
 ①別紙[給付様式7資料 扶養]を確認のうえ、生計維持者が扶養する「子ども」の数を記入してください。
 ②生計維持者に扶養されているかどうか、該当の項目にチェックを入れてください。

なお、生計維持者に扶養されていない場合は、多子世帯と判定されません。
 ※記載した情報は、次の支援区分見直し時の判定に使用します。

◆「生計維持者の変更」
 該当の数字にマルを付けてください。
 「1. あり」の場合、生計維持者の情報(姓、生年月日、住所)を変更する場合は、
 該当の項目にチェックを入れたうえで生計維持者の新しい情報を記入してください。その際、変更のない項目、
 情報変更のない生計維持者の情報もすべて記入してください。

◆「重要事項確認(必須)」
 内容を必ず確認のうえ、すべてにチェックを入れてください。チェックができない場合は、継続ができません。

●「学校記入欄」
 学校担当者の記入欄です。申込者は記入不要です。

【給付様式7裏】 新給付 編入学/認定専攻科進学/適格専攻科進学

●奨学生記入欄
 ●自宅・自宅外通学

該当の項目に☑	<input type="checkbox"/> 自宅外通学(又はそれに準ずる) <input checked="" type="checkbox"/> 自宅外通学 口通学課程のため、通学形態によって支給額が設定されない	※1. 自宅外通学の条件 ①実家(生計維持者以外の居住者)から大学等までの距離が片道40分(ローター以上)以上 ②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上(目安) ③実家から大学等までの通学費が月1万円以上(目安) ④実家から大学等までの通学時間が片道30分以上(目安)以上 ⑤実家から大学等までの通学費が月1万円以上(目安) ※そのほかやむを得ない特別な事情により、学校との間で、実家からの通学の困難がある場合
---------	---	---

◆振込口座 ※ゆうちょ銀行の場合は、記号・番号のみ記入してください。また、口座番号・記号・番号を記入する際は、求職を右つめで記入してください。

金融機関名	三友UFJ	金融機関コード	0005	預金種目	普通(総合)
店名	関東東京	店番号	999	口座番号(ゆうちょ)	1234567
ゆうちょ銀行(記号・番号)	1	0	1	0	0

◆生計維持者の扶養する「子ども」の人数及び本人扶養状況

生計維持者が2025年12月31日時点で扶養している「子ども」の数	3	人	私は生計維持者に	扶養されていない	扶養されている
-----------------------------------	---	---	----------	----------	---------

◆生計維持者の変更

※2025年4月の在籍報告(10~3月の間に編入学・進学する者は2026年4月の在籍報告)時点と比較し、変更の有無を記入してください。

※選択する前に、「提出確認シート」を参照してください。

人物の変更・人物の情報の変更	該当の数字に○	なし	あり
		0	1

「あり」に○の場合は、該当の項目に☑

☑再婚・離婚・死亡等による人物の追加・変更・削除

☑姓の変更 口座年月日の訂正 貯信所の変更

「なし」の場合、以下の黒い太枠内の記入は不要です。

以下の黒い太枠内を記入してください。

1項目に変更があった場合でも、黒い太枠内の欄全てを記入・選択してください。情報に変更がない生計維持者の欄も必ず全て記入・選択してください。

生計維持者1の情報を記入してください。※情報の変更のみで人物は変わらない場合も、すべての項目を漏れなく記入してください。

カナ氏名	シヨガクイロウ	生年月日	19700920	続柄	父
漢字氏名	奨学 一郎	2026年1月1日現在の生活保護受給状況	該当する選択肢に☑	母	A
現住所	〒226-XXXX 神奈川県横浜市	☑受給していない	☑受給している	祖父	G
				祖母	H
				本人	Y
				その他	Z

生計維持者2の情報を記入してください。※情報の変更のみで人物は変わらない場合も、すべての項目を漏れなく記入してください。

カナ氏名	シヨガクハコ	生年月日	19700610	続柄	父
漢字氏名	奨学 花子	2026年1月1日現在の生活保護受給状況	該当する選択肢に☑	母	A
現住所	〒226-XXXX 神奈川県横浜市	☑受給していない	☑受給している		B

◆重要事項確認(必須)

給付奨学金の継続申請にあたって、以下の事項をすべて確認し、確認後、「はい」にチェックをつけてください。

確認事項	はい(理解している)
1. 在学中の学習成績や家計状況が基準を満たさない場合、給付奨学金を受けられなくなることがあります。	はい☑
2. 奨学金支給中に様々な届出や報告などを求めることがあります。必要な手続きを行わない場合、奨学金の振込が止まる可能性があります。	はい☑
3. やむを得ない理由がなく学習成績が悪く不振の場合等、給付奨学金でも返還が必要になることがあります。	はい☑
4. 給付奨学金の支給額は、毎年秋に、あなたの世帯の家計状況に応じて見直されます。	はい☑
5. 返還の申出で給付奨学金を得た場合は、受け取った金額の100分の140を返金しなければならないことがあります。	はい☑

●学校記入欄(漏れなくすべて記入又は選択してください)

上記のとおり、編入学により本学に転入(又は認定専攻科・適格専攻科進学)したことを証明し、願い出は適当と認めます。

(転入校の証明) 2026年4月20日

学校名 日本学生支援大学

学校長 機構 太郎

【注1】裏面◆学校情報(編入学後・進学の学校の該当箇所)「学校番号・学校区分・学部・学科コード、給付始期及び給付終了等」を必ず記入してください。

【注2】「自宅外通学」を選択する場合、「通学形態変更(自宅外通学)」(給付様式33)は以下の①の2のとおり取り除くしてください。

①「奨学生番号」、「採用候補者決定通知登録番号」、「進学入力日」欄は必ずしも記入不要です。

②「養育費受領書」に本欄と併せて添付してください。

電話番号 (担当省カナ氏名) 03-XXXXX-XXXXX(シエン)

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務及び奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。